

2025年度 大学院生・初期キャリア研究者のための勉強会

「修士修了後のキャリア形成と学術誌への論文投稿」

～査読論文掲載から描く研究者のキャリアデザイン！～

修士課程を修了した後、研究を続ける道を模索する初期キャリア研究者にとって、研究者としてのキャリア形成は重要な課題です。中でも、査読論文の投稿・掲載という壁は、その後の進路や研究活動に大きな影響を及ぼす分岐点となります。

研究者のキャリアは、論文として研究成果をまとめ、公表することで次の研究へとつながっていきます。しかし、そのプロセスには、「研究計画書の壁」や「査読の壁」といった、誰もが一度は立ち止まるハードルが存在します。また、研究資金やポジションの確保が困難であれば、研究の継続そのものが難しくなるという現実もあります。こうした課題は、修士修了直後からすでに始まっており、早期からのキャリアデザインの視点が求められます。本研究会では、修士課程修了後のキャリア形成と学術誌への論文投稿との関係性に焦点を当て、査読論文の執筆・投稿・掲載のプロセスを通して、キャリアをどう構築していけるのかを実践的かつ戦略的に考察します。あわせて、研究計画書作成のポイントや、査読論文執筆時の工夫にも触れ、参加者のキャリア形成に資する具体的な視点の共有を図ります。



日時：2025年8月30日（土）13時30分～16時30分

場所：ふれあい貸し会議室名古屋No.136

（名古屋市中村区竹橋町5-5 さかえビルC）

Zoomオンラインによるハイブリッド開催

参加費：無料（どなたでもご参加いただけます）

事前予約制（当日参加も可）

話題提供者 ◆大学院修士課程・博士前期後期課程在学者

コメンテーター ◆新藤健太さん（日本社会事業大学准教授）

プログラム

- ・本勉強会の趣旨説明
- ・初期キャリア研究者ネットワーク「CS-NET」のご紹介
- ・話題提供

「進行形で探る研究者キャリア—査読経験を通じた大学院生の省察(仮)」

「査読コメントに凹んだ日々を超えて—キャリアとしての研究を続けるために(仮)」

★勉強会終了後、会場近隣にて「懇親会」を開催します（事前予約制）

【申込方法】 申込URLもしくはQRコードよりお申し込みください。

【申込URL】 <https://forms.gle/2wyrEYBGre9wKQK67>

主催 日本社会福祉学会中部地域ブロック部会

【問合せ先】

日本社会福祉学会中部地域ブロック若手小委員会担当幹事・子安由美子（日本福祉大学）

E-mail koyasu-y@n-fukushi.ac.jp

日本社会福祉学会中部地域ブロック部会担当理事・宇都宮みのり（愛知県立大学）

E-mail utu@ews.aichi-nu.ac.jp

